



はつらつセンター

会報 81号

令和3年5月25日

# 小山シルバーだより



## 主な記事の内容

- P2 令和3年度が始まるにあたり
- P3 令和3年度地区役員のお知らせ
- P4 理事会・各部会報告  
● 会員はつらつコーナー
- P5 熱中症予防×コロナ感染防止
- マナー講習会開催
- P6〜7 先進センターの取り組み  
事例紹介その①安全就業
- P8 女性委員会活動報告  
● 写真展開催  
● 入会説明会のご案内

健やかで活力ある高齢社会の維持・発展への寄与を目指して

公益社団法人 小山市シルバー人材センター



# 令和3年度が始まるにあたり

理事長 生井克明

## 令和二年度の実績と反省

昨年一月に初感染が確認された新型コロナウイルス問題はセンター運営に大きな影響を及ぼしています。感染防止のため「マスク」「手洗い」が推奨され、三密の回避が求められています。その為、総会には、極力代表による参加をお願いし、地区役員会議については分散開催するなどの対応をしてみいました。皆様のご理解とご協力に感謝申し上げます。

新型コロナウイルス問題はセンター運営にも大きな影響がありました。普及啓発促進事業であります地区別クリーン作戦は小雨の中、一部を除いて実施して頂きましたが、シルバーフェスタは中止せざるを得ませんでした。

契約金額についても、緊急事態宣言下で、4・5月期の襖・障子の注文がほとんどない状態が続くなど大きな影響がありました。最終的には2億8千96万円で、昨年度の約90%の実績となりました。

会員数の増大に対する取組みに

ついては、会場の確保ができないため、毎月センターで実施している説明会しかできませんでした。一方、就業拡大についてはコロナ禍ですので、屋外作業に着目し、農業支援や墓地管理の拡大に向け、小山仏教会や小山市農協を訪問しましたが、就業の実現には更なる取組みが必要な状態です。



## 新年度の主な取組みについて

第四次中期計画の重要事項として、

- 1 会員への速やかな就業情報の提供
- 2 事業所訪問による民間部門の拡充

の二つを上げています。

就業情報の提供について、公募のお知らせは以前からホームページ・事務所の掲示板を活用していました。公募以外の注文につきましては、就業開始までに時間がある場合には、長期にわたる注文について、ホームページ・事務所の掲示板に掲示しましたが、会員への周知が不十分だったと思われれます。今後ホームページ・掲示板の活用を進めてまいります。また、就業情報のメール発信に向けた

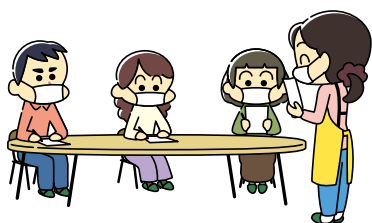
取組みについては、引続き会員のメールアドレスの収集に努めてまいります。皆様のご理解ご協力をお願いします。

契約金額増大に向けた事業所訪問による民間部門の拡充については、コロナ禍で動きづらい状況が続くと思われます。農業支援や墓地管理の拡大に取組むと共に新規受注に向けた事業所に取組んでいきたいと思えます。例年、受注金額の多いお得意様には年末に訪問していますが、訪問記録を確認し、受注拡大の可能性があるお得意様へは再訪問を検討しています。

普及啓発を図るため、シルバーフェスタや地区別クリーン作戦を実施するほか、市内の各種イベントに参加して、普及啓発に努めてまいりましたが、コロナ禍の中でも、機会があれれば、イベントに参加し、普及啓発に取組んでまいりたいと思います。

会員数については、定年制等の延長により新規入会者の年齢が高くなるとともに、高齢又は本人・家族の病气等による退会者が増え、会員数が減少しています。

今後は普及啓発に併せ、充実した説明会に心がけるとともに、出前説明会を再開し、会員数増大に努めてまいります。



# 令和3年度地区役員のお知らせ

令和3年4月27日現在の会員数

合計 569名	男性 454名
	女性 115名

## 地区・班 組織図

公益社団法人  
小山市シルバー人材センター

小山A地区	地区長	橋本 幸泰
	副地区長	野口 和男
	担当理事	伊澤三千夫
		新井 宣子
	地域貢献担当	大橋 章
	担当職員	石川 和男

小山B地区	地区長	伊藤 晴二
	副地区長	野原 光男
	担当理事	野中 昭男
	地域貢献担当	三田 秀男
	担当職員	石川 恵

大谷A地区	地区長	岡野 好則
	副地区長	荒川 公延
	担当理事	藤倉 拓治
	地域貢献担当	青木 利夫
	担当職員	和泉田憲吾

大谷B地区	地区長	山中 英雄
	副地区長	海老沼文男
	担当理事	小林 充親
		高尾 力
	地域貢献担当	小林 充親
担当職員	石川 恵	

間々田地区	地区長	高橋 左吉
	副地区長	長浜 憲一
		松重 重行
	担当理事	雪浦 和雄
	地域貢献担当	小高 次男
	担当職員	和泉田憲吾

美田地区	地区長	飯村 一郎
	副地区長	橋本 好文
	担当理事	生井 克明
		小林 信治
	地域貢献担当	森 利英
	担当職員	添野 一郎

桑絹地区	地区長	角田 速夫
	副地区長	吉成 雄平
		小野原久夫
	担当理事	大久保克延
		齋藤 優
	地域貢献担当	小野原久夫
担当職員	添野 一郎	

班	会員数	地区委員	区 域
1	9名	花塚 泰明	花垣町・本郷町
2	9名	六谷 幸三	城山町・中央町・宮本町・八幡町・神明町
3	8名	野口 和男	大字立木・大字小山(小山一小区域)
4	5名	長 克己	大字大行寺(小山一小区域)
5	7名	竹原 正夫	天神町・大字神鳥谷(宇都宮線西側)
6	13名	浅沼 繁富	城北(一丁目・四丁目～六丁目)・駅東通り(三丁目)
7	7名	山中 和男	城北(二丁目・三丁目)・大字犬塚(城北小区域)
8	9名	中田 正	若木町(一丁目・二丁目)・大字喜沢(小山中学校南側)
9	8名	大橋 周夫	若木町(三丁目)・大字喜沢(城北小区域)
10	13名	佐藤 年夫	神鳥谷(丁目)・大字外城・栗宮(丁目)
11	11名	江原 輝雄	東城南(一丁目～四丁目)・大字小山(50号線南)
12	14名	伊藤 晴二	東城南(五丁目)・西城南(四丁目)
13	9名	宮田 武雄	西城南(一丁目～三丁目)
14	13名	白井 利宗	西城南(五丁目～七丁目)・大字神鳥谷(宇都宮線東側)
15	13名	塚原 保	駅南町(一丁目～四丁目)・神山・三峯
16	7名	森谷 直純	駅南町(五丁目・六丁目)・大字小山(50号線北)
17	13名	石丸 悦雄	駅東通り(一丁目・二丁目)・城東(一丁目・二丁目)
18	5名	福田 峰夫	城東(三丁目～五丁目)
19	4名	岡野 好則	城東(六丁目・七丁目)
20	16名	福田 弘美	大字土塔・大字犬塚(水戸線南・環状線西側)
21	20名	西田 勝美	犬塚(一～八丁目)・大字犬塚の一部(犬塚三丁目の東北部)
22	20名	佐藤 正美	中久喜(丁目)・大字中久喜
23	10名	野中 昭男	大字横倉(1～399・500～1293)・大字田間
24	13名	田村 英男	大字横倉(400～499)
25	13名	青木 成夫	大字横倉新田(1～99・200番地の一部)
26	14名	菊地 弘	大字横倉新田(100～)
27	12名	中田 文雄	大字向原新田・大字雨ヶ谷・大字雨ヶ谷新田・大字横倉(1294～1400)
28	8名	小井田 裕	大字東野田・大字南和泉・大字武井
29	3名	山中 三二	大字塚崎
30	10名	木原 重成	東間々田(一丁目・二丁目)・大字間々田(789～999)
31	8名	高垣 敏之	大字間々田(2000～)
32A	17名	平田 定男	大字間々田(1000～1999)
32B	14名	長浜 憲一	乙女(丁目)
33	7名	大熊 勝利	東間々田三丁目・暁
34	11名	金子 嘉男	美しが丘・大字東黒田・大字西黒田・大字間々田(1～783)
35	12名	松重 重行	大字千駄塚・大字粟宮
36	9名	小高 次男	大字平和・大字乙女(1～499)
37	10名	安藤 和夫	南乙女・大字乙女(500～799)
38	9名	小藤 妙一	大字乙女(800～)
39	2名	知久 菊江	大字南飯田
40	5名	高橋 乙二	下生井小区域・網戸小区域
41	4名	杉本 孟	寒川小区域
42	13名	寺内 義雄	豊田南小区域
43	12名	柏崎 勝巳	豊田北小区域
44	14名	小林 信治	穂積小区域
45	8名	須賀 久夫	中小区域
46	7名	松本 光重	羽川小区域(大字喜沢)
47	11名	神保 哲雄	大字荒井・大字出井
48	12名	葛西 洋範	大字羽川(1～199・300番台・700～899)
49	10名	選考中	大字羽川(200番台・400～699・900番台)
50	8名	高瀬 喜一	扶桑(一丁目)・大字飯塚・大字三拝川岸・大字東島田
51	13名	小林茂一郎	扶桑(二丁目・三丁目)・大字南半田
52	15名	酒寄 勝	萱橋小区域
53	13名	大門 廣	旧福良小区域(大字高橋を除く)・旧梁小区域
54	9名	持田 幸廣	旧延島小区域・大字高橋

# 掲 示 板

## ● 理事会

### 令和2年度第9回(12月24日)

- \*正会員・男性9名、女性2名の入会を承認
- \*シルバー人材センター表彰規定の一部改正及び会員倫理規程の一部改正について

### 令和2年度第10回(1月28日)

- \*正会員・男性5名、女性5名の入会を承認
- \*得意先訪問結果報告

### 令和2年度第11回(2月25日)

- \*正会員・男性6名、女性2名の入会を承認
- \*役員(理事・監事)の選考について
- \*令和2年度補正予算について

### 令和2年度第12回(3月18日)

- \*正会員・男性3名、女性1名の入会を承認
- \*シルバー人材センター理事長・副理事長・専務理事の報酬の臨時特例に関する規程の制定について
- \*令和3年度事業計画案及び収支予算案について

## ● 総務部会

### 令和2年12月1日

- \*表彰規定・倫理規程の改正について

### 令和3年1月5日

- \*情報公開規程について調査

### 令和3年2月2日

- \*令和3年度事業計画について討議

### 令和3年2月2日

- \*令和3年度実施計画策定

### 令和3年3月2日

- \*情報公開規程の継続調査

### 令和3年度シルバーフェスタの事前検討

## ● 事業部会

### 令和2年12月3日

- \*安全パトロール(小山運動公園)及び就業先訪問(ファーストコート城東)の実施
- \*普通救命講習会の実施

### 令和3年1月7日

- \*安全パトロール(PSCリサイクル・総合公園管理及び清掃)の実施

- \*小山地区幼稚園園長会議に出席
- \*柚子みそづくり試行の実施

### 令和3年2月4日

- \*安全パトロール(小山駅公共駐輪場・墓園やすらぎの森)
- \*接遇マナー講習の実施

### 令和3年3月4日

- \*安全パトロール(自由が丘公園・神久保公園・寺野東公園・車屋美術館)
- \*女性会員の就業状況分析

## ● 広報部会

### 令和2年12月18日

- \*シルバーだより第80号の編集

- \*かわら版第23号の発行について

### 令和3年1月8日

- \*シルバーだより第80号の校正

- \*かわら版第23号の校正

### 令和3年1月22日

- \*シルバーだより80号の配布について

- \*かわら版第24号の発行について

### 令和3年2月12日

- \*シルバーだより81号の編集方針について

- \*令和3年度実施計画(取組み方針・重点事業・年間スケジュール)

### 令和3年2月26日

- \*令和3年度実施計画について

- \*市内全戸配布チラシの編集方針について

### 令和3年3月12日

- \*シルバーだより第81号の編集

- \*広報部会の運営役割分担について

### 令和3年3月26日

- \*シルバーだより第81号の校正

- \*市内全戸配布チラシの編集校正

## 会員はつらつコーナー

お元氣な会員の紹介

### 「シルバーでの出会いの機会を得て」

大谷B地区 中島 チヨ 会員



中島会員は、お隣の下野市の出身、ご結婚を機に小山市に転入されました。ご主人は

会員の中島一雄さんです。結婚後は家事と子育てに忙しい日々を過ごしていましたが、夫がシルバーに入会し、就業に、親睦会活動に楽しく活動しているのを見て、私も入ろうと思ひ、平成30年1月に入会されたそうです。入会後は、草取り、屋内清掃等の短期の仕事に従事されています。就業後にお客さんから「ありがとう、またお願いしたい。」を言われる言葉に生きがいを感じているそうです。就業の傍ら、女性委員会に出席され、女性の立場から貴重なご意見を頂いています。10年程前から絵手紙に取り組んでおられます。きっかけは社会福祉協議会主催の「生きがい講座」で、講師の松岡先生を始め、受講生の皆さんとも親しくなり、展示会にも参加していましたが、このところのコロナ禍の影響で発表の機会がないことが残念とおっしゃっていました。





# 「熱中症予防 × コロナ感染防止」

## 《気温・湿度が高い中でのマスク着用は要注意》

マスク着用時は、心拍数や呼吸数が増加して体に負担がかかるだけでなく、口の渇きを感じ難くなります。

- ① 負担のかかる作業や激しい運動は控えましょう。
- ② のどが渇いていなくても、こまめに水分補給をしましょう。  
※ポイントは、1日あたり1.2ℓを目安に、のどが渇く前に。
- ③ 屋外で周囲の人と十分な距離(2m以上)離れている時は、マスクを外すことができます。状況に合わせて、こまめに着脱を！
- ④ エアコン使用中もこまめに換気をしましょう。  
※ポイントは、窓やドアを2か所開ける、扇風機や換気扇を併用する。
- ⑤ 日頃からの体調管理と、暑さに備えた体力づくりをしましょう。



## 《高齢者・こどもは特に注意が必要》



- 熱中症による救急搬送の約6割が満65歳以上の高齢者で、発生場所の約4割が住宅でした(令和2年 小山市消防本部)。
- 乳幼児は自ら息苦しさや体調不良を訴えることが難しく、マスク着用により窒息や熱中症の危険があります。こどもがマスクを着用する場合には、保護者や周りの大人が注意することが必要です。日本小児科医学会では「2歳未満のこどもにはマスク不要、むしろ危険」と言っています。

～これらの注意点を参考に、熱中症予防とコロナ感染防止を両立させていきましょう～  
小山市健康増進課より

### マナー講習会開催

3月17日、「ゆめまち」を会場にマナー講習会が開催されました。

この講習会は会員の接遇能力・お客様へのサービス向上を目的とし、主に公募により就業を開始されることが決まった方に参加を呼び掛けています。

新年度からは市役所と水道部の当直業務が警備業法に抵触するため、シルバーでは受託できない業務となりました。幸い受託を受けた民間業者から警備業法に抵触しない一部の休日と夜間の受付業務を頂くことができました。元の依頼者である小山市から、「今までどおりに指導できないので接遇が心配」と指摘されましたので、就業される会員にこの講習会への参加を呼び掛けました。

講師にTBC福祉教育センターの柏木聖子先生をお招きし、「よりよい対人関係を築くために」というテーマで講話を頂きました。



講習会には、25名の会員が参加し、先生の話に熱心に耳を傾けていました。

(研修担当)

# み事例紹介 その① 安全就業

最近の当センターの状況を見ますと、契約金額は、公共の受注が大きく減り、民間からの受注も伸び悩み状態が続いています。また会員数も思うように増えていません。安全面でも、「事故ゼロ」にはまだまだの状態です。当然、会員・理事・事務局一体となって現状からの脱却を目指していますが、同じような状況を克服されてきた全国のシルバー人材センターもあります。今年度の企画として、会員・事務局そして理事会がワンチームとなって取り組んでいるセンターを全国シルバー人材センター事業協会発行「月刊 全国シルバー人材センター」から探ってみたいと思います。①「安全就業」②「会員増強」③「就業開発」の三大テーマを3回に分けて紹介します。

## 「安全は全てに優先する」

※記事中の「SC」はシルバー人材センターの略称です。

### 安全就業体制の取り組み



#### 「安全確認シート」の作成

剪定、除草の仕事依頼がある  
と業務担当職員が見積もりを兼ねて下見に出向く。その時のために「安全確認シート」を作成しており、次のような項目についてチェックしている。

●作業場所（依頼者宅、公園、空地等）

●現場状況（人通り、近隣住宅、法面、溝、池、沼等、砂利石、ガスパ管、電線等配線、水道管、ハチの巣、近隣の駐車場）

●作業方法（刈払い機使用、自走式ハンマーナイフ使用、手刈りなど）

作業当日、作業リーダーは作業前に「安全確認シート」を確認し防護ネット使用の要・不要などを記入。

その内容を他の会員に伝え、注意を促す。

促す。



安城市SCホームページより

さらに作業後は、怪我はなかったか、ガラス等の破損はないか、作業器具の故障はないかなどを記入。就業報告書と共に事務局に提出する。  
(安城市SC2016年7月号)

この「安全確認シート」と同様の取り組みは表現の違いはあるものの、ほとんどのセンターで実施しています。

#### 「ヒヤリハット・KY(危険予知) 活動」

現役時代工場に勤務された経験のある方はお馴染みの活動でしょう。現在も就業前のミーティングに取り入れて活動されているSCがあります。  
(安城市SC2016年7月号・伊那広域SC2017年7月号)

#### 理事長からのコメント

今回は広報部の企画として、全シ協発行の「月間シルバー人材センター」に掲載された「安全就業」に関する事例を取り上げて頂きました。

当センターでも「安全は全てに優先する」をモットーに安全委員会を中心に活動をしています。事例の安城市では下見時に「安全確認シート」を作成し、シートの内容を確認してから作業を開始し、終了にも会員の怪我、お客さんに迷惑をかけていないかを確認していることは参考になりました。

まずは「安全確認シート」の見直しから始めることとなりますが、会員の皆様にご協力を頂くことがあると思いますので、よろしく願います。

# 特集

# 先進センターの取り組み

## 安全パトロール



パトロールは安全委員が3人ずつ交代で担当。多い月で10か所、少ない月で3〜4ヶ所を回る。就業現場には事前連絡せずに出向いている。

安全委員はパトロールに行く際、安全用品の反射ベストを着用し、腕章、安全帽を身につける。安全委員が先頭に立って安全意識の高い姿をみせることで、会員の意識高揚を図っている。

(府中市SC2018年7月号)  
剪定の現場を安全パトロールする際、初めにチェックするのは安全帽と安全帯の装着である。「剪定作業に携わる会員で安全帽を被らない会員は皆無です」。事務局の担当者は言う。

万が一事故を起こした場合は、当事者に最大3カ月の就業停止が伝えられる。これは27年度に制定した罰則規定に基づいたもので、就業に対する責任と意識を再認識してもらうためである。夏場を迎えるの草刈りの現場では、熱中症対策が大事である。



伊那広域SCホームページより

### ◆適正な作業間隔が大事◆

また、不慣れな会員は作業に熱が入りすぎて、刈払い機を大きく振りながら作業することがあるともいう。

刈払い機作業中、一番注意しなければならないのは各人の間隔である。安全パトロールする委員はここを見る。

(伊那広域SC 2017年7月号)

「安全は全てに優先する」を共通認識として、安全・適正就業委員会が安全パトロール(現場巡回指導)をほぼ毎月実施。

パトロール先は、当日の就業現場の中から一ヶ所を事務局で選定。必要に応じて発注者に連絡することもあるが、就業会員には知らせずに実施する。

現場では「安全パトロール点検表」に沿って安全就業の状況を確認する。

(東金市SC2019年7月号)  
安全パトロールの結果を広報誌に掲載しているSCもある。(小諸北佐久SC2019年7月号)

## 安全保護具類・器具類の確認



「作業別安全就業基準」で、「植木剪定・伐採」「草取・草刈・除草剤」「塗装・屋根作業」「事

業所等清掃」の作業別に明記されている安全保護具を着用して、安全作業のポイントに沿って作業を行う。また、就業前には器具類を点検し、作業中は事故防止器材などを設置する。

例えば、植木剪定・伐採作業の場合は、地下足袋や運動靴、安全帽を着用する。脚立を使う場合は敷板を使用する。樹上作業では安全帯を使う、などの規定がある。草刈り作業では防護シートやネットなどの使用を定め、現場周辺に車両や家屋などがある場合はロープの使用を禁止している。

(京丹後市SC2019年7月号)  
『安全対策に終わりは無い』

(塩尻地域SC2020年7・8合併号)  
まだまだ紹介しきれないのですが、誌面の都合上、これまでとします。(広報部会)

### 事業部会長からコメント

「安全確認シート」は当センターでも使用していますが、必要に応じて見直していく必要があります。

「安全パトロール」は当センターでも実施していますが、事例を見ますと予告なしに出向いている例が多い様です。

点検内容では、就業前の点検前の器具類の点検を行うほか、作業時の安全対策として、特に安全帽・安全帯の着用に注意しているセンターが多くあります。

今後はこの事例を参考に安全就業の実現に向け取り組んでまいりたいと思います。



女性委員会活動報告 「小物づくり」

女性委員会の活動もコロナ禍でなかなか思うようにできませんでしたが、二回目の緊急事態宣言も2月8日には解除されましたので、今年度2回目となる小物づくりを3月25日に開催しましたところ、10名の女性会員が参加されました。

講師に大竹陽子先生をお招きし、紙紐を材料に『便利な小物入れ』に挑戦しました。

2時間での完成を目指しました。最初に材料を計って切り、ボンドで整えます。更に編み込んでいくには細心の指使いが求められます。先生が配色に工夫してご指導下され素晴らしい作品ができました。

終了後、参加者の感想や女性委員会の在り方について、意見を交換しました。



写真展開催

新型コロナの影響で、予定していた施設が利用できずに様々な行事が中止となつていますが、特別警戒が解除されましたので、3月13(土)~14日(日)の2日間、市立文化センターギャラリーにて第13回写真展を開催しました。

テーマを「小山の四季」「自由作品」とし、一年間、発表が待たれていた渾身の作品35点が発表されました。いずれも素晴らしい作品でした。

初日は雨の中、市民の皆様、理事長はじめ会員の皆様にご来場頂きました。今回の写真展は、コロナ禍を警戒しながらの開催となりました。(写真クラブ)



入会説明会のご案内

入会は60歳以上の小山市民です。70歳以上の方も入会できます。令和3年6月1日(火)午後1時30分から、令和3年7月6日(火)午後1時30分から、令和3年8月3日(火)午後1時30分から、令和3年9月7日(火)午後1時30分から ※会場は、シルバー人材センター研修室です。

会員数

Table showing membership numbers as of March 31, 2021. Total 587 members (Male 470, Female 117).

契約金額

Table showing contract amounts for the period from April 1, 2020, to March 31, 2021. Total contract amount is 312,592,518 yen.

発行日 令和3年5月25日
発行所 小山市シルバー人材センター
編集 広報部会

